

今後のスケジュール
今回策定した基本設計をもとに、工事に必要な意匠や構造、設備などの詳細な図面を作成する実施設計を進め、8月の完了を目指します。
建設工事は、令和3年3月から令和4年11月まで(約21ヵ月)を想定しており、令和4年度中の供用開始を目指します。
その後、令和5年度には、現在の東庁舎の改修や本庁舎の解体工事(約9ヵ月)、さらに南

側敷地の駐車場整備(約6ヵ月)を行い、令和6年夏ごろに駐車場の供用開始と、本庁舎建設事業の完了を目指します。
本庁舎建設に関する住民説明会などは、開催日程が決まり次第、広報おさきや市ウェブサイト内で随時お知らせします。
今後も、事業の進捗状況をお知らせしながら、市民の皆さんが愛着を感じる庁舎を目指して取り組んでいきます。

66 今後のスケジュール

令和元年度	新庁舎・東庁舎	現 本庁舎
	基本設計	
令和2年度	実施設計 令和元年12月～令和2年8月	
	工事発注	
令和3年度	建設工事 令和3年3月～令和4年11月	
令和4年度	引越し	
令和5年度	本庁舎供用開始 令和4年度中	東庁舎改修工事 令和5年度中
		解体・外構工事 令和5年4月～令和6年6月
令和6年度		駐車場供用開始 令和6年7月ごろ

66 基本設計説明書の閲覧

本庁舎建設の基本設計説明書(概要版)は、市ウェブサイトおよび市政情報センターでも閲覧することができます。



▲QRコード

政策課庁舎整備調整担当 ☎ 23-2129

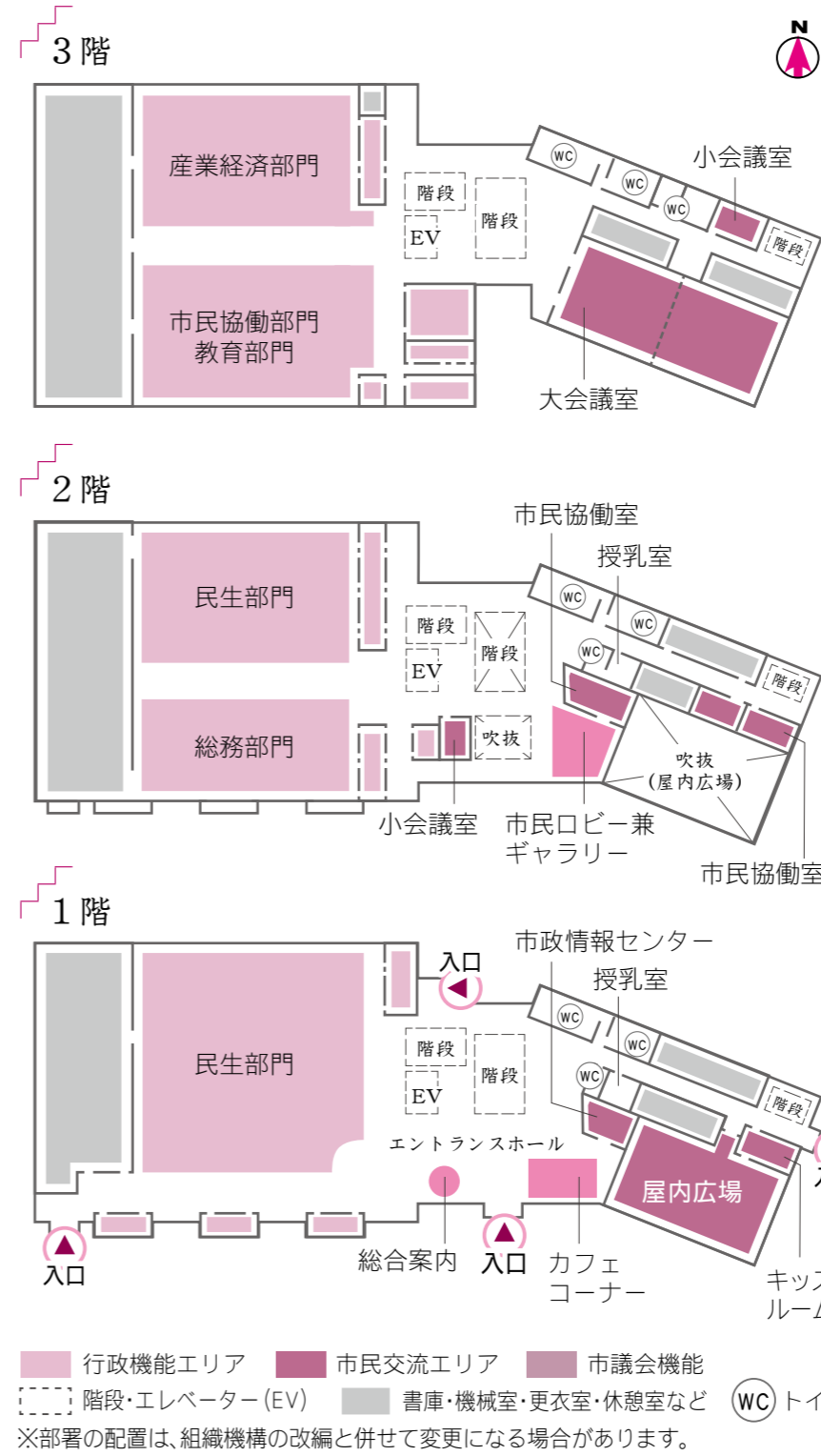
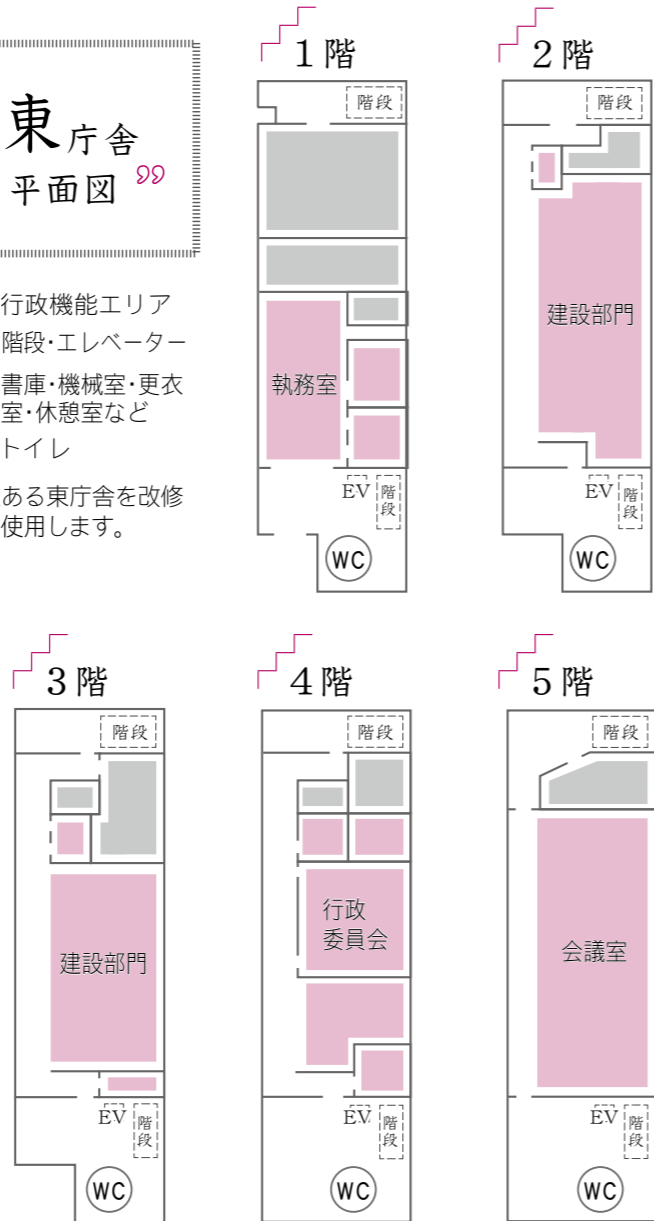


市民が愛着を感じる施設を目指して

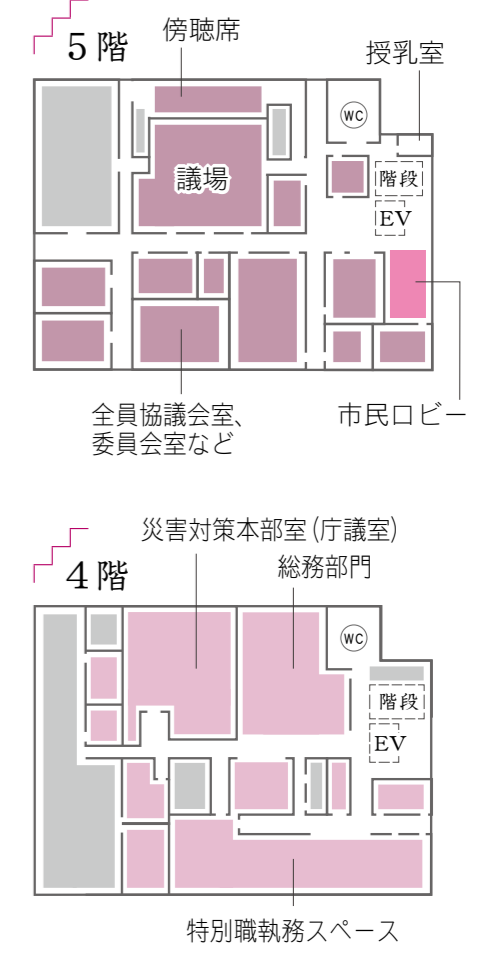
屋内広場イメージ図

66 東庁舎
平面図

行政機能エリア
階段・エレベーター
書庫・機械室・更衣室・休憩室など
WC トイレ
※現在ある東庁舎を改修して使用します。



66 新庁舎平面図



平面計画の基本的な考え
新庁舎は、コンパクトでフレキシブルな平面計画とした「行政機能エリア」と、まちのにぎわいと親しみを生み出す「市民交流エリア」で構成します。
南北方向に通り抜け可能なエントランスホールを軸に、市民交流エリアは東側に、行政機能エリアは西側に配置

し、分かりやすいゾーニング計画とします。
明快な階層構成で連携を強化 業務効率化の向上へ
1階、2階には、オープンな市民窓口や市民サービス機能など、利用者の多い部署を配置します。3階、4階には執務室を集約、5階には独立した議会議能を配置する計画です。
執務スペースと来庁者スペースは、明確に区分し動線の交差を避けるとともに、セキュリティレベルの向上を図ります。
みんなにやさしい庁舎
高齢者や家族連れ、車いす利用者など、誰もが利用しやすい庁舎とするため、ユニバーサルデザインやバリアフリーを徹底します。ロビーや待合スペースは、十分な広さと適切なベンチ数を確保し、市民が憩い、気軽に来庁できる空間とします。
また、市民交流エリアには、屋外との一体的な利用も可能な屋内広場、観光・地域産業PRスペース、市政情報センター、市民協働室を設け、市民スペースの拡充を図った計画とします。